

個人投資家向け情報提供

1. 評価対象企業（30 社）

大和ハウス工業、キリンホールディングス、味の素、J．フロント リテイリング、セブン&アイ・ホールディングス、T I S、インターネットイニシアティブ、住友化学、日産化学、i-plug、野村総合研究所、塩野義製薬、第一三共、出光興産、日本製鉄、JFE ホールディングス、小松製作所、荏原製作所、セガサミーホールディングス、ソニーグループ、デンソー、豊田合成、BuySell Technologies、三井物産、三菱UFJフィナンシャル・グループ、三井住友フィナンシャルグループ、東京海上ホールディングス、九州旅客鉄道、日本航空、日本電信電話

（証券コード協議会銘柄コード順）

2. 評価方法等

（1） 評価対象企業の選定

優良企業選定の評価対象企業は、本年度のディスクロージャー優良企業選定対象である各業種（18 業種）および新興市場銘柄についての選定結果において、各業種等の上位 1 割（評価対象企業の数 を 10 で割った数（小数点第 1 位を切上げ））のうち、2021 年 7 月から 2022 年 6 月までの間において、「個人投資家向け会社説明会」を開催した 30 社とした。

（2） 評価分野の構成

評価分野	本文中の略称	評価 項目(注 1)数	配点
①個人投資家向け会社説明会の開催等	個人投資家向け会社説明会	4	19
②ウェブサイトにおける開示等	ウェブサイト	9	60
③事業報告書等（注 2）の内容	事業報告書等	3	21
		16	100

（注 1） 具体的な評価項目の内容および配点は 160 頁参照。

（注 2） 直近事業年度の事業・業績の概況について、個人投資家が容易に取得でき、わかりやすい解説を行っている IR 関連資料（事業報告書、株主通信、アニュアルレポート、統合報告書等）の中から、会社側が提示したいいずれか 1 種類。

（3） 評価方法

評価項目（全 16 項目）のうち、個人投資家向け会社説明会の開催の有無等 5 項目についての評価は、各評価対象企業にアンケート調査を実施し、その回答結果を基に評点を付した。残りの 11 項目の評価は、個人投資家向け情報提供専門部会の委員（14 名。161 頁参照）が行い、最終評価は両者の評点を合算して行った。

3. 評価結果

（1） 総括（「個人投資家向け情報提供における評価比較総括表」は 159 頁参照）

本年度の評価対象企業は、上記 2.（1）のとおりに選定しており、昨年度からは相当数が入れ替わっている。また、本年度において、項目内容・配点を見直している。このため、昨年度（評価対象企業 22 社）と同列には比較できないが、本年度の総合評価平均点は 79.2 点（昨年度 77.0 点）となった。その内訳は、評価点 80 点台が 16 社（昨年度 10 社）、70 点台が 12 社（昨年度 9 社）、70 点未満 2 社（昨年度 3 社）となった。

3つの評価分野の平均得点率（評価対象企業の平均点／配点（以下省略））を見ると、**個人投資家向け会社説明会**が79%（昨年度81%）、**ウェブサイト**が79%（昨年度76%）、**事業報告書等**が80%（昨年度77%）となり、**ウェブサイトおよび事業報告書等**が、昨年度を上回った。

(2) **評価対象企業に対するアンケート結果を基にした評価**

- ① 評価対象企業へのアンケート結果を基に評価した5項目について見ると、**個人投資家向け会社説明会**に関しては、昨年7月から本年6月までの1年間の平均開催回数は、2.4回（昨年度2.5回）であり、経営トップが説明を行っている企業は、評価対象企業30社中14社（47%）で、その割合は、昨年度（45%）をやや上回った。
- ② 個人投資家向け会社説明会の内容をウェブサイトに掲載している企業は29社（97%）で、その割合は、昨年度（95%）をやや上回った。当該29社のうち、配布資料に加え、動画または音声配信により視聴できる企業は28社（97%）で、その割合は、昨年度（90%）を上回った。
- ③ ウェブサイトに関しては、独立した個人投資家向けサイトを設けている企業は29社（97%）で、その割合は昨年度（82%）に比べ、大幅に上昇した。
- ④ 「各種説明会（個人投資家向け説明会を除く）の内容は、ウェブサイトに掲載されて誰でも動画で視聴できること」については、視聴できる企業が29社（97%）で、その割合は昨年度（95%）をやや上回った。

(3) **専門部会委員による評価**

専門部会委員は、ウェブサイト等における開示内容が一般投資家に理解できるように具体的にわかりやすく説明・記載されているか、また、利用しやすいように工夫がされているかといった観点から、11項目（下記（a）～（i））について評価を実施した。その結果は次のとおりであり、（b）の平均得点率が昨年度を下回ったが、その他の項目は、昨年度と同率または上回った。なお、（e）Cは今年度の新設項目である。

【個人投資家向け会社説明会】

- （a）「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか」（平均得点率76%〔昨年度75%〕）

（参考：個人投資家向け会社説明会の内容がウェブサイトに掲載されている企業（29社）のみの平均得点率78%〔昨年度77%〕）

【ウェブサイト】

- （b）「IRに関するウェブサイトは、探しやすい・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつわかりやすく工夫されていますか」（平均得点率81%〔昨年度83%〕）

- （c）「個人投資家向けサイトは、探しやすい・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか」（平均得点率75%〔昨年度72%〕）

（参考：上記（2）③の独立した個人投資家向けサイトを設けている企業（29社）のみの平均得点率77%〔昨年度78%〕）

- （d）「事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率83%〔昨年度78%〕）

- （e）「ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について」

A 「業績の動きが、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率79%〔昨年度76%〕）

B 「経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的にかつ、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率

81% [昨年度 77%])

C 「ESG について、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか」（平均得点率 77%）

(f) 「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいですか」（平均得点率 67% [昨年度同率]）

【事業報告書等】

(g) 「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか」（平均得点率 84% [昨年度 79%]）

(h) 「経営方針、中・長期経営ビジョンがわかりやすく、かつ、簡潔に説明されていますか」（平均得点率 80% [昨年度 76%]）

(i) 「業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか」（平均得点率 79% [昨年度 77%]）

(4) 上位3企業の評価概要

第1位 日本製鉄（ディスクロージャー優良企業〔初受賞〕、総合評価点 87.5 点 [昨年度比+8.7 点]）

- ① 同社は、**個人投資家向け会社説明会**が第2位（得点率（以下省略）93%）、**事業報告書等**（「当社経営の概況」）が同得点第2位（88%）、**ウェブサイト**が同得点第4位（86%）となった。
- ② **個人投資家向け会社説明会**においては、アンケート項目（全3項目）が、全て満点評価となったことに加え、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」も、高い評価となり、この分野において第2位となった。これらに関連して、市場環境や目標指標などが細かく丁寧に説明されているとの声や、資料に掲載されている鉄鋼製造プロセス、製品構成、および需要分野別出荷構成は同社のビジネスを理解する上で有用と感じたとの声が寄せられた。また、経営概況説明会資料は必要な項目が網羅されており、動画は各項目別に分割されていて利用しやすいとの声もあった。
- ③ **ウェブサイト**においては、掲載されている各種説明会資料について「経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的にかつ、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」および「ESG について、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」が共に、最も高い評価となった。また、「業績の動きが、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」も、高く評価された。これらに関連して、厳しい事業環境をイラストや図表等を用いて分かりやすく説明した上で、選択と集中など事業基盤強化に向けた成長戦略を説明していると評価する声のほか、カーボンニュートラルに向けた取組みが、工夫の凝らされたイラストや具体的な数値を示すことによって簡潔に説明されているとの声も寄せられた。一方で、「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいこと」は、平均得点率と同程度であった。これに関連して、「よくあるご質問」で3つの項目ごとにわかりやすく掲載され、使い勝手がよいとの声がある一方で、業績などについてはより詳細なものを求める声や、ウェブサイトに通じ着くまでのリンクが多く、やや使いにくいとの声もあった。
- ④ **事業報告書等**においては、「業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明していること」が、同得点第2位となった。また、「経営方針、中・長期経営ビジョンがわかりやすく、かつ簡潔に説明されていること」が、同得点第3位となった。これらに関連して、統合報告書 2021 において、各セグメントの動向に加え、財務情報で時系列の業績の動きがビジュアルにまとまっているとの声や、経営ビジョンの方向性がしっかり示されていると評価する声が寄せられた。また、説明会動画やスクリプトがあり、分かりやすいとの声もあった。なお、長期の数値がやや不足しているとの声もあった。

第2位 野村総合研究所（ディスクロージャー優良企業〔3回連続3回目〕、総合評価点 86.9 点〔昨年度比 +1.9 点〕）

- ① 同社は、個人投資家向け会社説明会が第1位（96%）、ウェブサイトが第2位（86%）、事業報告書等（「NRI 統合レポート 2022」）が第18位（80%）となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、アンケート項目（全3項目）が、全て満点評価となったことに加え、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」も、最も高い評価となり、この分野において第1位となった。これらに関連して、創業の経緯など、ストーリー仕立てで分かりやすく説明されているとの声や、B2B で一般消費者の目に留まりにくい分、取引先や競合会社の具体例を挙げており、理解が進みやすいとの声が寄せられた。また、写真や図表を多く用いて、説明が難しい SI（システムインテグレーション）事業をわかりやすく解説していることを評価する声もあった。
- ③ ウェブサイトにおいては、「個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていること。また、IR 情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していること」が、高い評価となった。これに関連して、説明会の動画などのページが見つけやすいとの声や、自社の強みから始まり、具体例や業績などの説明へと流れの良さを感じるとの声も寄せられた。「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等、全体的に充実し、わかりやすいこと」も、評価された。これに関連して、必要な情報がどこにあるかこのページで理解できるとの声や、質問に過不足がなく、うまく出来ているとの声があった。また、「経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的にかつ、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」も、評価された。これに関連して、会社の強みを軸に、経営目標、経営戦略が説明できていると評価する声のほか、他社との比較が1枚の図表で明快に示されていると評価する声も寄せられた。一方、「ESG について、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」は、同得点第14位であった。
- ④ 事業報告書等においては、「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていること」が第10位であった。これに関連して、写真や図表を多用し、文字も適量との声や、数字が適宜強調されていて見やすいとの声が寄せられた。一方で、「経営方針、中・長期経営ビジョンがわかりやすく、かつ、簡潔に説明されていること」および「業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明していること」は共に、平均得点率と同程度であった。これらに関連して、重要指標については、もう少しグラフ化した方がわかりやすいとの声もあった。

第3位 味の素（ディスクロージャー優良企業〔2回連続2回目〕、総合評価点 86.3 点〔昨年度比 +1.7 点〕）

- ① 同社は、事業報告書等（「味の素グループ統合報告書 2021」）が同得点第2位（88%）、ウェブサイトが第3位（86%）、個人投資家向け会社説明会が同得点第11位（85%）となった。
- ② 個人投資家向け会社説明会においては、「ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していること」が、同得点第8位となった。これに関連して、プレゼン動画も資料も充実しており、特設ページにはプレゼンのポイントまでよくまとまっておろわかりやすいとの声や、自社の原点である味の素の開発エピソードから始まり、近年注目が高まっている半導体向けの電子材料の話題も盛り込むなど、説明会は簡潔だが興味を持たせる内容であったとの声が寄せられた。また、説明会で、社長自らがプレゼンから質疑応答まで対応していることを評価する声もあった。なお、46 ページのボリュームはやや多いとの声や、業績に関してさらなる記載を望む声もあった。
- ③ ウェブサイトにおいては、掲載されている各種説明会資料について「事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていること」が、最も高い評価となった。これに関連して、事業ごとに参入した経緯を記述している点がユニークであるとの声があったほか、具体的な商品を交えて事業展開を説明していることや、近年の市場動向も簡潔で分かりやすい内容にまとまっていることを評価する声が寄せられた。「ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等全体的に充実し、わかりやすいこと」も、最も高い評価となった。これに関連して、「よくあるご質問」は4項目に分類され、使いやすさを意識した作りになっている

ると評価する声があった。また、「IR に関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつわかりやすく工夫されていること」は、同得点第 1 位であった。これに関連して、必要な情報が探しやすいとの声や、サイトがコーポレートカラーの赤を基調に、食品会社らしく清潔、整頓された作りになっていると評価する声が寄せられた。

- ④ **事業報告書等**においては、「全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ、理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていること」が、最も高い評価となった。これに関連して、統合報告書 2021 は、経営の基本方針＝ASV（Ajinomoto Group Shared Value）経営を巻頭に据え、数値、写真および図表も交えてわかりやすく説明されていると評価する声のほか、文字の大きさも読みやすく配慮されているとの声も寄せられた。

上記の**日本製鉄、野村総合研究所、味の素**の 3 社の努力と姿勢は、ディスクロージャーのさらなる進展のために他の企業の模範となると認められるので、これら 3 社を本年度の個人投資家向け情報提供における優良企業として選定した。

以 上

2022年度 個人投資家向け情報提供における評価比較総括表

(単位:点)

順位	評価項目 評価対象企業	総合評価 (100点)	1. 個人投資家向け会社説明会 の開催等		2. ウェブサイトにおける 開示等		3. 事業報告書等の内容	
			(配点 19点)		(配点 60点)		(配点 21点)	
			評価点	順位	評価点	順位	評価点	順位
1	5401 日本製鉄	87.5	17.7	2	51.4	4	18.4	2
2	4307 野村総合研究所	86.9	18.2	1	51.8	2	16.9	18
3	2802 味の素	86.3	16.2	11	51.7	3	18.4	2
	評価対象企業(30社) 評価平均点	79.24	15.08		47.33		16.83	

経営方針、中・長期経営ビジョン
や業績動向の説明の分かりやす
さ等3項目

個人投資家向けサイトの有無
や、事業内容、各種説明会資
料の分かりやすさ等9項目

開催回数、社長等代表役員
の説明の有無等4項目

2022年度評価項目および配点（個人投資家向け情報提供）

【評価期間：2021年7月～2022年6月】

1. 個人投資家向け会社説明会の開催等（19点）	配点
(1)過去1年間（前年7月から本年6月までの間）に個人投資家向け会社説明会を何回開催していますか。 [A.2回以上：2点、B.1回:1点]	2
(2)個人投資家向け会社説明会は、経営トップが説明を行いましたか。 [A.経営トップが行った：3点、B.経営トップ以外が行った：1点]	3
(3)個人投資家向け会社説明会の内容は、ウェブサイトに掲載されて閲覧できますか。 [A.配布資料に加え動画または音声で視聴できる：4点、B.配布資料の掲載のみ：2点、C.掲載なし：0点]	4
(4)ウェブサイトに掲載されている個人投資家向け会社説明会の内容は、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）、かつ充実していますか。 【個人投資家向け会社説明会に限定して評価】 [1点～10点の整数で評価。掲載なし：0点]	10
2. ウェブサイトにおける開示等（60点）	配点
(1)IRに関するウェブサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して利用しやすく、かつ、わかりやすく工夫されていますか。 [1点～4点の整数で評価]	4
(2)個人投資家向けサイト（個人投資家の皆様へ等の独立したサイト）が設けられていますか。 [A.あり：1点、B.なし：0点]	1
(3)個人投資家向けサイトは、探しやすさ・画面構成等にも配慮して、充実した内容であり、かつ、わかりやすく工夫されていますか。また、IR情報のメール配信サービスなどの付加サービス機能を提供していますか。 [1点～8点の整数で評価。個人投資家向けサイトがない場合：0点]	8
(4)事業内容（主力商品、主力サービス等）が具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
(5)ウェブサイトに掲載されている各種説明会資料（個人投資家向け会社説明会資料およびその他掲載資料を含む）について	
A 業績の動きが、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
B 経営目標・経営戦略が、会社の強み（業界シェアや他社との差別化等を含む）や課題等を踏まえて、具体的に、かつ、わかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
C ESGについて、具体的にわかりやすく（一般投資家に理解できるように）説明されていますか。 [1点～10点の整数で評価]	10
(6)各種説明会（個人投資家向け会社説明会を除く）の内容はウェブサイトに掲載されて誰でも動画で視聴できますか。 [A.できる：2点、B.できない：0点]	2
(7)ウェブサイトに掲載のよくある質問と回答（FAQ）は、会社の事業内容や業績を理解するうえで、有益な質問項目が設定されている等全体的に充実し、わかりやすいですか。 [1点～5点の整数で評価。FAQの掲載がない場合：0点]	5
3. 事業報告書等の内容（注）（21点）	配点
(1)全体として、図表等を用いることや適切な文字の大きさにするなど、読み手が見やすく、かつ理解しやすいように十分な工夫がなされて作成されていますか。 [1点～5点の整数で評価]	5
(2)経営方針、中・長期経営ビジョンがわかりやすく、かつ簡潔に説明されていますか。 [1点～8点の整数で評価]	8
(3)業績の動きがわかりやすく（読み手が理解しやすいように）説明されていますか。 [1点～8点の整数で評価]	8

（注）直近事業年度について、個人投資家が容易に取得可能な、事業・業績の概況について、わかりやすい解説を行っているIR関連資料（事業報告書、株主通信、アニュアルレポート、統合報告書等）の中で、会社側から提供のあったいずれか一種類を評価対象とする。

個人投資家向け情報提供専門部会委員

部 会 長	東 英憲	野村證券
部会長代理	堀内 敏一	岩井コスモ証券
	池田 恵太	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
	岩崎 利昭	水戸証券
	宇田川 克己	いちよし証券
	大坂 隼矢	野村證券
	金森 睦美	大和証券
	小松崎 直樹	丸三証券
	澤田 遼太郎	東海東京調査センター
	柴田 光浩	大和証券
	鈴木 英之	SBI 証券
	高山 裕介	SMBC 日興証券
	二宮 雅之	三菱 UFJ モルガン・スタンレー証券
	山本 信一	岡三証券